

助セ発 第 1442 号
平成 28 年 1 月吉日

助成財団の皆さまへ

公益財団法人 助成財団センター
理事長 山岡 義典
(検印省略)

助成財団センター設立 30 周年記念 『平成 27 年度 助成財団の集い』開催のご案内

拝啓 新たな年を迎え皆さまますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

当センター業務につきましては、日ごろから格別のご高配を賜り誠に有難く厚くお礼申し上げます。

さて、助成財団センターは昨年 11 月 20 日におかげさまで設立 30 周年を迎えましたが、本年度の「助成財団の集い」は、昨今の社会・経済の環境変化に鑑み、『助成財団の新たなチャレンジ～激変する環境への対応とその動向～』と題して別添の内容で開催を予定しております。

2008 年の「公益法人制度改革」実施から早 7 年が経過し、日本における「民間公益活動」を担う助成財団の活動も制度面では徐々に落ち着きつつありますが、今望まれるのは政府セクター、企業セクター、民間非営利セクターなど、あらゆる組織がもろもろの社会課題を自らの問題として受けとめ、連携して解決に向けて取り組むことです。

このことは、民間助成財団においても例外ではありません。公益法人制度改革後、とりわけ公益法人の運営面においてはガバナンスの強化と情報公開が求められ、事業面では社会的課題の解決に向けたプログラム開発とその成果が求められる時代を迎えています。

昨年の「集い」で提言されました助成財団としての社会的責任 (FSR: Foundation Social Responsibility) を組織運営面及び助成事業の両面で果たしていくことが、すべての助成財団に問われる時代を迎えています。

政府でも企業でもない民間非営利組織の一つとしての助成財団が、〈助成〉という行為を通して持続可能な社会の実現に向け、いかに積極的に寄与することが可能か。そのためには、出捐者との連携や距離の持ち方、多様なステークホルダーとの関係構築にもとづき、それぞれの組織や事業をいかに革新的なものにしていくか、という視点が大事になると考えます。

そこで今回は当センターが設立されて 30 年の節目を迎えるにあたり、助成財団を取り巻く社会・経済環境の急激な変化の中で、助成財団としての社会的意義や役割がどのように変化し、また、いま何が必要なのかを考える契機にしたいと思えます。

以上のような背景から、第Ⅰ部では「助成財団の 30 年とこれから」と題し、30 年前に先見の考えから助成財団センターの設立に深く関わってきました当センター理事長の山岡義典による基調講演を予定しています。

また第Ⅱ部では、基調講演を受けて 4 名の報告者にご登壇いただき「助成財団を取り巻く環境変化に向けた新たなチャレンジ・新たな動向」と題し、今後目指すべき助成財団・助成事業の可能性や取り組むべき方向性等について、具体的な事例をご紹介いただき、皆さまとの意見交換を行いたいと存じます。

なお、セミナー終了後の情報交換・懇親会につきましては、助成財団間の更なるネットワーキングの推進をめざし、活発な情報交換の場として大いにご活用いただければ幸いです。

助成財団の運営および実務に携わられている皆さまをはじめ、ご関心をお持ちの多くの方々のご参加を賜りますようご案内申し上げます。

敬具

助成財団センター設立30周年記念

「平成27年度 助成財団の集い」プログラム

『助成財団の新たなチャレンジ!!』

～激変する環境への対応とその動向～

1. 日 時：2月10日(水) 13時00分～17時00分(受付開始は12時30分から)
— 終了後、19時00頃まで情報交換・懇親会を予定 —
2. 場 所：御茶ノ水ソラシティ・カンファレンスセンター2階「ソラシティホール」
東京都千代田区神田駿河台4-6 お茶ノ水ソラシティ Tel 03-6206-4855 (別添地図参照)
3. 定 員：150名(定員になり次第、締めさせていただきます)
4. プログラム：
 - 13:00 開 会 (於・ホールWEST)
 - 【第一部 基調講演】
 - 13:10 基調講演「助成財団の30年とこれから」
講師：山岡 義典 (助成財団センター 理事長)
 - 14:00 — <小休憩> —
 - 【第二部 活動事例報告・質疑応答】
『助成財団を取り巻く環境変化に向けた新たなチャレンジ・新たな動向』
 - 14:10 Part 1：4財団による活動事例報告
進行：片山 正夫 氏 (セゾン文化財団 常務理事)
 - ① 菘 康久 氏 (住友財団 常務理事) [助成事業の多様化へチャレンジ]
 - ② 今井 涉 氏 (サントリー文化財団 専務理事) [広報活動の積極展開へチャレンジ]
 - ③ 秋山 孝二 氏 (秋山記念生命科学振興財団 理事長) [地域をつなぐ助成へチャレンジ]
 - ④ 深尾 昌峰 氏 (京都地域創造基金 理事長) [新たなコミュニティ財団へチャレンジ]
 - 15:50 — <休憩> (レプションホール) —
 - 16:10 Part 2：基調講演・活動事例等に関する質疑応答
 - 16:50 閉 会
 - 【情報交換・懇親会】(於・ホールEAST)
 - 17:00 開会
 - 19:00頃 お開き
 5. 会 費 (情報交換・懇親会への参加費を含む)

会員 1名につき	10,000円	(複数参加二人目から	7,000円)
非会員 1名につき	13,000円	(複数参加二人目から	9,000円)

なお、上記1~4の内容は諸般の事情により変更することもありますので予めご了承の程お願し上げます。

申 込：別添の出欠連絡票に記載の上、2月1日(月)までにファックスで
お申し込み下さい。

会 費：2月3日(水)までに、下記口座にお振り込み願います。

*三井住友銀行 新宿西口支店 普通預金：5541320

*三菱東京UFJ銀行 新宿支店 普通預金：0478691

口座名：公益財団法人 助成財団センター

(ご注意) 2月3日までのキャンセルの場合は振込手数料を除いた入金金額を払い戻しいたしますが、
2月4日以降は払い戻しがありませんので予めご了承ください。